

スロベニア共和国



- ◎面積＝約 20,273km²
- ◎人口＝約 206 万 6 千人
- ◎首都＝リュブリャナ
- ◎言語＝スロベニア語
- ※外務省ホームページから引用



▲12月9日、市武道館で記者会見に応じるスロベニアの選手ら。
右から3人目は、誘致専門員を務める鹿屋体育大学・濱田初幸教授

県内初のホストタウン登録

平成29年12月11日、政府が推進している「2020年東京オリンピック・パラリンピック」の参加国・地域の選手や関係者が地域住民と交流する「ホストタウン」に、鹿屋市が鹿児島県では初めて登録されました。

なお、今回の追加登録には、大崎町も登録され、これで全国47都道府県すべてにホストタウンが広がったことになります。

スロベニアの事前キャンプを誘致

鹿屋市のホストタウン相手国は、中央ヨーロッパのスロベニア。市は、以前か

東京五輪 ホストタウン 登録決定!

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向け、鹿屋市はスロベニア共和国（以下、スロベニア）の事前キャンプ誘致を目指しています。

問市地域活力推進課（3階） ☎0994-31-1147

相互交流と地域活性化のために

ホストタウンは、大会前の事前キャンプだけでなく、大会終了後も、参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図ることとされており、地域の活性化やグローバル化、観光振興等にもつながることが期待されています。今後、市は、市民の皆さんとスロベニア及び日本のオリンピック・パラリンピック候補選手等との交流に取り組んでまいります。

ら鹿屋体育大学と交流のあるスロベニア女子柔道チームの事前キャンプ誘致を目指しており、今回の登録は、実現に一步前進したとも言えます。

スロベニア柔道ナショナルチームが視察

ホストタウン登録に先立ち、12月7～10日、スロベニアの柔道ナショナルチームが、視察と強化合宿のため、鹿屋市を訪問しました。東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ候補地に海外から視察が来たのは、鹿児島県内では初めて。

スロベニアの選手ら6人は、松下保育園（西原1丁目）で園児らと一緒にゲームを楽しんだり、市武道館では鹿屋体育大学柔道部の学生らとの合同練習、小中高生の柔道教室に参加するなど、多くの市民と交流しました。

今後スロベニアとの交流に期待したいですね！



▲鹿屋体育大学柔道部の学生らとの合同練習



▲松下保育園の園児らの歓迎を受けるスロベニアの選手